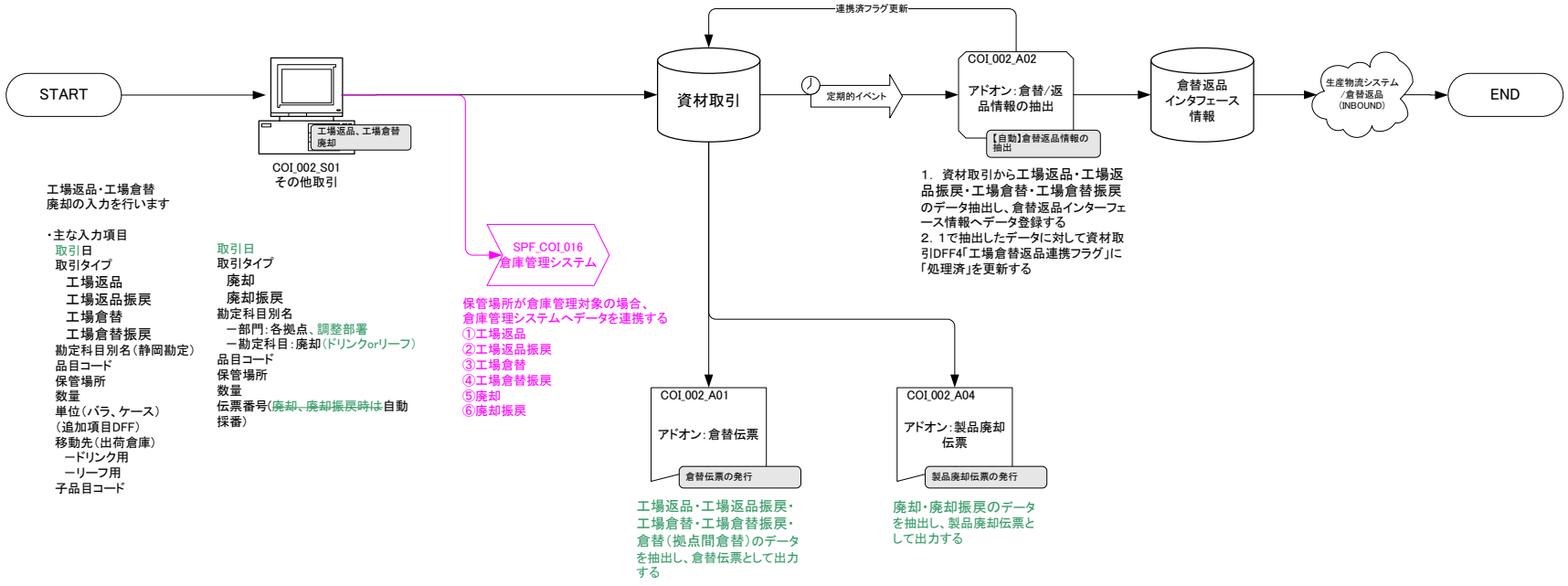
MD050_SPF_COI_002 その他取引入力から生産物流システムへの連携	説明: その他取引を利用して入力する取引。及び生産物流システムへの連携	作成日	2008/06/06	作成者	ORACLE 原島	更新日	2015/01/15	更新者	SCSK 永末	Ver.	Issue3.4

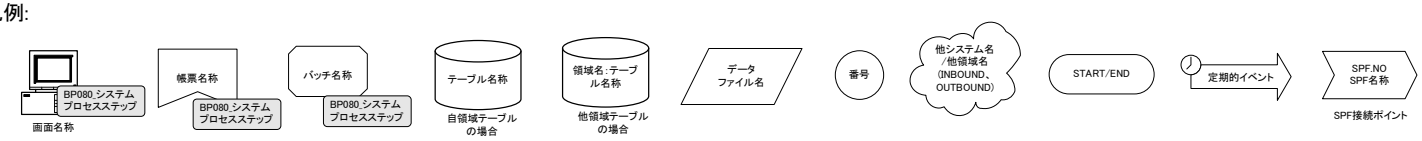
処理概要
1. その他取引を利用し以下の取引を入力します。
 ①工場返品、工場返品振戻、工場倉替、工場倉替振戻
 ②廃却、廃却振戻
2.工場返品・工場返品振戻・工場倉替・工場倉替振戻
 ・倉替取引の伝票を出力します。
3.上記1の①のデータを生産物流システムへ連携します。
4.廃却、廃却振戻
 ・製品廃却伝票を出力します。

システムプロセスフロー　記入時の注意事項
・機能単位(標準機能含む)で記入すること
・INPUT、OUTPUTともにメインテーブルは必ず記入すること
・I/F機能の場合、相手先システムを記入すること
・左上の枠内に処理概要、システム利用者、処理タイミング等を記入すること
・1ファイル、1システムプロセスフローとすること
・フローが複数シートになる場合、(→① / ①→)のように番号でフローの繋がりを明確にすること
・1システムプロセスフローはSTARTで始まり、ENDで終わること

システム利用者
 拠点_内務担当者
処理タイミング、その他
 工場返品、工場倉替、廃却は随時。また月末棚卸前に実施
システム利用者
 拠点_内務担当者
 百貨店_内務担当者
 専門店_内務担当者
処理タイミング、その他
 担当者の任意のタイミングで随時実行する。



凡例:



CONFIDENTIAL　株式会社伊藤園　日本オラクル株式会社
Copyright © 2008, Oracle All rights reserved.